

## SSC「京都発！持続可能な社会を考えよう！」(2020.12.21)

本活動は今年度から発足し、「“持続可能な社会”の実現のために何ができるか」をテーマに活動を行っています。12/21(月)には、今夏から交流している福島県立磐城桜が丘高校とオンラインで繋ぎ、現在までのお互いの活動報告会を行いました。

はじめに、磐城桜が丘高校から原発事故によって帰還困難区域に指定されている双葉町や東日本大震災伝承館の視察を中心とした調査結果の報告を、本校からは現在日本で生じている原子力発電に関連する諸問題について活動していることの報告や持続可能な社会の視点から福島の活性化を支援する方法について模索していることを提案し、議論を交わしました。

報告会ではお互い遠く離れた京都と福島で共通した問題意識を持つことの大切さを共有したと同時に、当事者の視点から発信・問題提起できること、当事者ではないけれども離れた地域からの視点で発信・問題提起できることを共有することができました。さらに、持続可能な社会に向けて誰もが「自分ごと」として捉え、社会問題に向き合うことの大切さを再認識することができ、高校生ならではの発想で行動を起こそうとさらに決意することができました。

今後もさまざまな視点で活動を継続し、持続可能な社会の実現に向け、地元京都から発信していきます。

